

令和3年度 第一学期 始業式 4/6

おはようございます。令和3年度が始まりました。今日から、学年が一つずつ上がって、新しいお友達、新しい先生、新しい教室、そして「新しい自分」との出会いの日です。

今朝の登校の様子、今こうして立派に並んでいる姿から、「よし！頑張るぞ！」という意欲が伝わってきます。皆さんの心がワクワクしていることがよ～くわかります。

校長先生も、どんな1年間になるのかなぁ～と、とてもワクワクしています。というのも、昨日、6年生が今日の始業式や入学式の準備のため、登校しましたが、とても気持ち良く、テキパキと動いていました。学校のために、下級生のために、自分たちが出来ることに全力を尽くす、という気持ちがあふれてました。今日の初日を迎える前から、すでに最上級生としての立派な雰囲気を感じました。今年1年間が、とても楽しみです。

下級生の皆さんは、富士見丘小学校には、こういう素晴らしい6年生がいるということが、とても幸せなことだと思います。よかったですね。

さて、今日のお話は一つだけです。昨年と同じ話をしました。大事なことからです。「学校で一番大切なことは何か」ということです。一番大切なこと…、よくお勉強すること、お友だちに優しくすること、たくさん遊ぶこと、自分からお手伝いをする事、どれもとても大切にしてほしいことです。

でも、一番大切なのは、「い」「の」「ち」です。みなさんは、命をいくつ持っていますか。一つです。命は、一人に一つ、かけがえのないものです。

ですから、命は、全力で守らなければなりません。